



月報 No.237

2008.6



5月24日、「同志社山手」まちびらき記念式典（南田辺・狛田地区）

未来をひらく 新文化首都 けいはんな

CONTENTS

* 関西文化学術研究都市の現状	1
* 牧 哲史 国土交通省関西文化学術研究都市建設推進室長ご挨拶	3
* 財団法人関西文化学術研究都市推進機構第44回評議員会	3
* 国際高等研究所「雅松庵」茶会	3
* IIAS・RITE・オムロン3機関合同見学会	4
* NTTコミュニケーション科学基礎研究所オープンハウス×未来想論2008	4
* 京都プレス工業株式会社開所	5
* 「同志社山手」まちびらき記念式典	5
* 最近の動き	5



関西文化学術研究都市の現状

今年4月1日現在の本都市の人口などのデータがまとまりましたのでご紹介します。

人口の現状

区分	行政区域		学研都市域	
	人口(人)※1	面積(ha)	人口(人)※1	
京都府	京田辺市	61,860 (485)	2,442	15,538 (131)
	木津川市	67,707 (474)	2,362	42,870 (384)
	精華町	35,798 (214)	2,566	35,798 (214)
	小計	165,365 (1,173)	7,370	94,206 (729)
大阪府	枚方市	410,112 (4,247)	1,510	31,297 (206)
	四條畷市	57,557 (493)	1,470	11,173 (62)
	交野市	78,991 (452)	1,550	14,981 (83)
	小計	546,660 (5,192)	4,530	57,451 (351)
奈良県	奈良市	369,708 (2,894)	1,460	57,356 (417)
	生駒市	117,884 (935)	2,050	24,724 (253)
	小計	487,592 (3,829)	3,510	82,080 (670)
合計		1,199,617 (10,194)	15,410	233,737 (1,750)

各クラスターの人口計画と入居状況

府県	文化学術研究地区名	所在地	面積(ha)※2	計画		入居	
				人口※2	戸数※3	人口※1	世帯数※4
京都府	田辺地区	京田辺市	100	—	—	112 (5)	112
	南田辺・狛田地区	京田辺市・精華町	344	19,000	5,800	14 —	4
	精華・西木津地区	木津川市・精華町	506	25,000	6,800	19,741 (94)	6,290
	平城・相楽地区 <京都府域>		264	30,000	7,430	17,763 (212)	6,112
	木津地区(南)		284	18,600	5,300	8,743 (120)	2,973
	木津地区(中央)		246	13,900	4,000	—	—
	木津地区(東・北)		210	7,500	2,000	—	—
大阪府	氷室・津田地区 (津田)	枚方市	65	3,000	1,000	1,925 (50)	637
	清滝・室池地区	四條畷市	340	3,000	1,000	68 (2)	44
	田原地区		127	10,000	2,490	6,559 (60)	2,150
奈良県	高山地区	生駒市	333	24,000	7,500	420 (126)	210
	平城・相楽地区 <奈良県域>	奈良市	362	38,000	10,800	25,899 (174)	9,705
	平城宮跡地区		142	1,000	—	550 (3)	225
合計			3,323	193,000	54,120	81,794 (846)	28,462

※1 人口は、住民基本台帳及び外国人登録データによる。()は、外国人登録数で内数である。

※2 面積・計画人口は、各府県の建設計画の数値。(未確定クラスター分を含まない。)

※3 計画戸数は、各地区の事業計画等の数値による。

※4 世帯数は、住民基本台帳のデータによる。(外国人のみの世帯は、含まない。)



立地施設の研究者数

府県	文化学術研究地区名	所在地	立地施設数 ※1	研究者等の数(人)		立地施設関連 学生数(人)
				※2	内外国人	
京都府	田辺地区	京田辺市	3	721	60	20,285
	南田辺・狛田地区	京田辺市 精華町	4	170	—	25
	精華・西木津地区	木津川市 精華町	32	2,280	91	46
	平城・相楽地区 <京都府域>		11	195	—	—
	木津地区(南)	木津川市	2	219	6	5
	木津地区 (中央・東・北)		—	—	—	—
大阪府	氷室・津田地区	枚方市	23	850	53	3,189
	清瀧・室池地区	四條畷市	9	120	1	2,306
	田原地区		2	25	—	—
奈良県	高山地区	生駒市	6	1,090	31	1,035
	平城・相楽地区 <奈良県域>	奈良市	9	256	4	—
	平城宮跡地区		4	108	—	—
合 計			105	6,034	246	26,891

※1 立地施設の数は、平成20年4月1日現在の開設済の施設数。

※2 研究者等の数は従業者を含む概要人数。また、研究交流施設内入居者を含む。

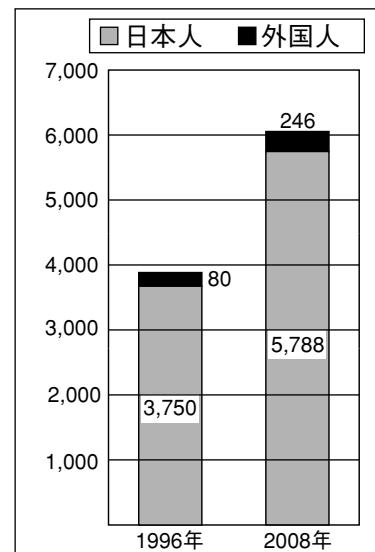
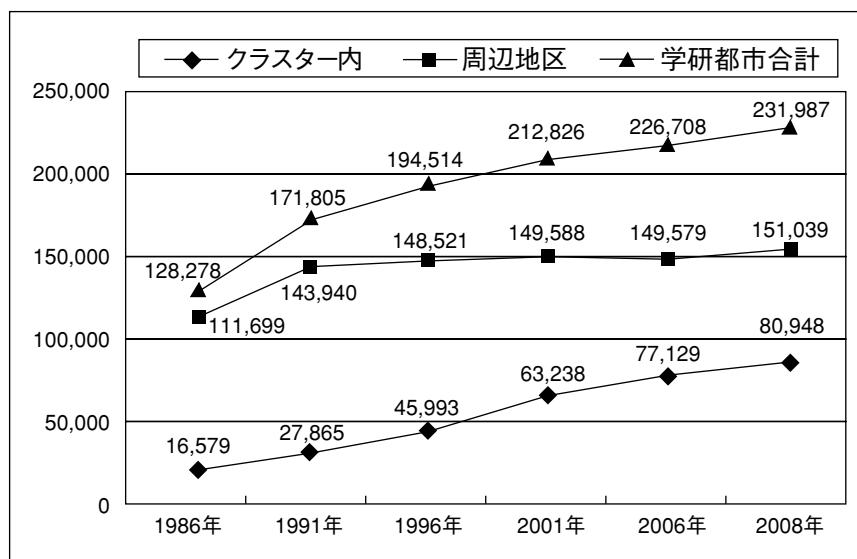
[経年推移(各年4月1日・人)]

人口の推移(住民基本台帳データ)

	1986年	1991年	1996年	2001年	2006年	2008年
クラスター内	16,579	27,865	45,993	63,238	77,129	80,948
周辺地区	111,699	143,940	148,521	149,588	149,579	151,039
学研都市合計	128,278	171,805	194,514	212,826	226,708	231,987

研究者の推移

	1996年	2008年
日本人	3,750	5,788
外国人	80	246
合計	3,830	6,034





牧 哲史 国土交通省関西文化学術研究都市建設推進室長ご挨拶

5月1日、牧 哲史（まき てつみ）国土交通省都市・地域整備局大都市圏整備課関西文化学術研究都市建設推進室長が着任されましたので、着任ご挨拶、略歴を紹介します。

5月1日付けで着任しました牧でございます。
わが国の都が置かれたこの地で、再び国家の基盤となる文化学術研究の中心を築いていこうという、国家プロジェクトに携われることを、大変誇りに感じています。併せて、このプロジェクトの推進が、近畿地方の復権につながることを強く願うところであります。

景気が緩やかな上昇線をたどりつつある今は、文化学術研究施設の立地ポテンシャルが従来よりは改善しており、がんばり時ではないかと感じています。3府県8市町からなる学研都市を発展させるためには、私は、関係者間の連携と

共通の政策を持つことが何より大切と考えております、推進機構をはじめ調整の核となる皆様とともに、地域の皆様に積極的に働きかけをして参りたいと考えています。

しかし、名古屋生まれで、近畿地方での勤務の経験も無いので、仕事の進め方について皆様からいろいろと教えていただかなければなりません。

どのように皆様のお役に立てるかこれから勉強しますが、この地に対して皆様と同じ熱い思いをもって取り組んで参りますので、どうかご指導・ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。



[牧室長 略歴]

昭和34年	名古屋生れ
昭和57年3月	名古屋工業大学土木工学科卒業
昭和57年4月	建設省入省
平成10年4月	建設省松山工事事務所長
平成12年4月	建設省四国地方建設局企画調査官
平成16年4月	国土交通省総合政策局建設業課建設業技術企画官
平成18年4月	(財)道路保全技術センター企画部長
平成20年5月	現職

財団法人関西文化学術研究都市推進機構第44回評議員会

関西文化学術研究都市推進機構の第44回評議員会が、5月9日に書面表決により開催され、所属団体の人事異動に伴う理事と監事の選任案が承認されました。

今回新たに専任された当推進機構の役員等は下表のとおりです。（敬称略）

役 職	氏 名	所属団体とその役職	任期満了日
理 事	橋下 徹	大阪府知事	平成21年3月31日
監 事	中野 理	奈良県地域振興部長	平成21年3月31日

国際高等研究所「雅松庵」茶会

5月17日（土）国際高等研究所で、恒例の「雅松庵」茶会が開催されました。この催しは、学術文化面で積極的に活動している同研究所と今日庵が主催、今回で9回目となります。

千玄室裏千家前家元が寄贈された伝統的な様式の茶室「雅松庵」での茶席には、220名が参加、本間宗壽裏千家正教授から作法などの説明を受けながら、日本の伝統文化を楽しみました。また、立礼席も用意され、車椅子の方や小学生も気軽に参加、茶室同様にお点前を楽しみました。当日は好天にも恵まれ、茶会全体で327名の参加がありました。





IIAS・RITE・オムロン3機関合同見学会

5月22日(木)、(財)国際高等研究所(IIAS)、(財)地球環境産業技術研究機構(RITE)、オムロン(株)京阪奈イノベーションセンタ3機関合同の施設見学会が開催されました。この見学会は、けいはんな学研都市近隣の皆様を対象に各研究所への理解を深め、親しみを持っていただくことを目的に企画され、今回で3回目となります。

今回もじっくりとご見学いただけるよう、各研究機関で総合説明の時間を設け、参加者が自由にご希望の研究機関を見学できる形式としました。この見学会に参加して、初めて各機関の

幅広い活動や研究内容を知った方も多く、普段は見られない施設内を熱心に見て回りました。

オムロンでは、カメラで捕らえた人の顔画像から年齢を推定する技術や笑顔度表示システムのデモに关心が集まっていました。

今回の参加者のうち、初めて参加された方は6割以上を占めていました。また、参加者からは、この3機関だけでなく、他の研究機関の見学を望む声も多数寄せられていました。

当日は天候にも恵まれ、地元木津川市、精華町を中心に都市内外から250人の参加がありました。



RITEでの見学風景



オムロンでの見学風景

NTTコミュニケーション科学基礎研究所オープンハウス×未来想論2008

5月29日(木)、30日(金)の両日、NTTコミュニケーション科学基礎研究所オープンハウス×未来想論2008が、NTT西日本京阪奈ビルを会場に開催されました。

当イベントは同研究所の活動を深くご理解いただくことを目的に、研究成果・研究内容の紹介(テーマ展示)、コミュニケーション科学技術の未来に関する意見交流(未来想論)の場を用意しての開催となりました。

今年は、「革新と調和を目指すコミュニケ

ーション科学」とのテーマの下に、場とコミュニケーション、メディアとコンテンツなど4ゾーンのテーマ別展示(計32件)により研究成果が披露されました。

未来想論では、「人から考えるコミュニケーション環境」など4つのテーマで来場者との交流セッションが行われました。

また、同研究所まで来ることができない方々にも現場の雰囲気を味わっていただけるよう、インターネット中継も行われました。



マルチモーダル会話シーン分析のデモ



未来想論「人から考えるコミュニケーション環境」



京都プレス工業株式会社開所

5月2日(金)木津地区において、京都プレス工業株式会社が本社・ラボを新設、開所しました。

同社は、精密プレス金型設計・製作、電気機器用の金属部品加工等を行っています。

同社では、木津川市内にあった本社機能と富山工場で行ってきた研究開発機能を新本社・ラボに集約し、研究開発施設を拡張しました。

新本社・ラボでは、本社機能に加え、新製品や生産技術開発、試作等を行います。

同社の立地により本都市の立地施設数は106となりました。



京都プレス工業株式会社

「同志社山手」まちびらき記念式典

南田辺・狛田地区において、UR都市再生機構が開発を進めてきた、綴喜都市計画事業南田辺特定土地区画整理事業（地区愛称「同志社山手」）が、まちびらきの運びとなり、5月24日（土）、宅地分譲を開始すると共に、これを記念して「同志社山手」まちびらき記念式典が開催されました。

記念式典には、国土交通省、京都府、京田辺市など地元市町や同志社大学、土地区画整理審

議会委員、地権者、地元関係者など約200人が参加、新しい街の誕生を盛大にお祝いすると共に、招待者によるメインゲートでのテープカット、地区内の綾ヶ谷公園での記念植樹を行いました。

同志社山手は、同志社大学京田辺キャンパスに近接し、けいはんな学研都市の北の玄関口にあたる南田辺地区に位置しています。このまちびらきにより、南田辺・狛田地区での都市建設に弾みがつくものと期待されています。

最近の動き

- 5月2日 京都プレス工業株式会社開所
- 5月9日 財団法人関西文化学術研究都市推進機構第44回評議員会
- 5月14日 学研都市及び周辺地域の产学官連携事業「ユビキタス生体計測ヘルスケアデバイス・システムの開発事業」が文部科学省の「都市エリア产学官連携促進事業」に採択
- 5月17日 国際高等研究所「雅松庵」茶会
- 5月22日 IIAS・RITE・オムロン3機関合同見学会
- 5月24日 南田辺特定土地区画整理事業（同志社山手）まちびらき記念式典
- 5月27日 けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会第7回総会
- 5月27日 平成20年度京田辺・精華・木津川学研都市行政連絡会総会
- 5月29~30日 NTTコミュニケーション科学基礎研究所 オープンハウス×未来想論2008
- 5月31日 国際高等研究所公開講演会

平成20年6月発行
発行 (財)関西文化学術研究都市推進機構
関西文化学術研究都市建設推進協議会
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7
けいはんなプラザ 交流棟3F
TEL(0774)95-5105 FAX(0774)95-5104
E-mail: admin@admin.kri.or.jp